



第10回 九州医療情報コミュニティ

線量情報活用への第一歩

ーシステムに頼らない医用プログラミング言語の使い方ー

主催：(公社) 日本放射線技術学会九州支部

後援：日本放射線技術学会医療情報部会，日本医用画像情報専門技師共同認定機構，
日本医用画像情報専門技師会，日本医用画像管理学会（申請中）

線量管理が義務化され数年が経過しました。今回は、線量管理に当たって高額な管理システムを導入しなくてもチャレンジできる医用プログラミング言語を用いる方法について情報提供させていただきます。

各施設で実際に苦労しながら取り組まれている方のお話となりますので、プログラム初学者や若い方にも参考にできる部分があると思います。ご興味のある方は是非ご参加ください。

開催日時： 2024年2月1日（木曜日） 18:30～20:00

開催形式： Webinar形式

参加費用： JSRT 会員 500円、 非会員 1000円

事前登録期間： ～ 2023/1/31（水）17:00 まで

登録方法：[会員システム『RacNe（ラクネ）』](#)にログインしてお申し込みください。[非会員の方も利用可能](#)です。

申込手順：[会員システム『RacNe（ラクネ）』のご案内 | 公益社団法人 日本放射線技術学会 \(jsrt.or.jp\)](#)

※E-mail アドレスは、必ず[連絡可能で添付文書が受取れるアドレスを正確に](#)ご登録ください。

※セミナー当日までの連絡は全てメールで行います。

※メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに入っていないかご確認ください。

※申込み後、自動返信メールが届かない場合はJSRT事務局（TEL：075-354-8989）までお問い合わせください。（支部事業のためGoTo JSRT キャンペーンはご利用頂けません）

★webinar アドレスは支払い完了後、自動送信されます。

ポイント：医療情報技師(申請予定)，医用画像情報専門技師(申請予定)，iMISCA 補 (申請予定)
医療情報制度管理士更新カウント(申請予定)

プログラム

18:30-19:10 「Excel macro を用いた線量管理データベースの作成と活用 /プログラミング言語”MATLAB”を用いた線量情報の取り扱い方」

高橋 典馬（宮崎大学医学部附属病院 放射線部）

19:10-19:50 「Rstudio(R 言語) を使用した線量記録 / 管理への第一歩」

川俣 祐貴（熊本大学病院 放射線部）

19:50-20:00 質疑応答

